

# 奄美海上保安部便り

## 第24回「海の日」式典



朝山奄美市長挨拶



江藤保安部長挨拶

令和元年7月18日(木)、第24回「海の日」記念式典が奄美市内のホテルで開催され、海事功労者として4名の方が受賞され、うち2名の方が出席されました。

### ～海事功労者受賞者～

#### 【海上保安庁長官表彰・海上保安協会会長表彰】

・(公益)海上保安協会奄美支部会計幹事 有村 忠洋氏 (名瀬港運社長 永年功績)

#### 【第十管区海上保安本部長表彰】

・(公益)海上保安協会奄美瀬戸内支部副支部長 渡 立氏 (宇検村漁協組合長 永年功績)

#### 【奄美海上保安部長表彰】

・鹿児島県水難救済会理事 川島 建勇氏 (喜界町長 永年功績)

#### 【海上保安協会会長表彰】

・(公益)海上保安協会奄美支部常任幹事 豊 栄二郎氏 (マルエフェリー常務取締役 永年功績)

# 海難救助の男性2人に感謝状



令和元年5月19日に奄美市笠利町沖で発生した、奄美漁業協同組合所属の漁船が連絡途絶し行方不明となった海難において、捜索中の5月20日、転覆した漁船を発見し船体に掴まっていた2名を無事救助した功績を称え、第十管区海上保安本部長から感謝状が贈られました。

8月9日（金）奄美市笠利総合支所において奄美海上保安部長が感謝状を伝達しました。  
（被表彰者）

奄美漁業協同組合所属 漁船「第三大黒」 船長 黒澤 汪夫 氏  
乗組員 伊東 大祐 氏

# 「あまぎ」舟こぎ競争で奮闘！



8月3日（土）、巡視船「あまぎ」の精鋭部隊が、第56回奄美まつりの舟こぎ競争に参加しました。188チーム（一般参加138チーム）が参加した今年は、業務多忙で練習時間がとれないながらも奮闘し、惜しくも3回戦敗退となりましたが、来年のシード権を獲得しました。

# 夏季安全推進活動期間



奄美市を中心に放送するコミュニティFM局。呼出符号は「あまみエフエム」、愛称は「ディ!ウェイヴ」。周波数77.7MHz、出力20W



パトロール艇



遊漁船に対する安全指導



左:パトロール艇、右:遊漁船



遊泳者に対する安全指導

夏季安全推進活動期間中（7月16日～8月31日）の安全推進活動周知のため、8月1日にあまみFM（みちのしまザ・ワールド）に出演し、5月以降に遊泳中（スノーケリング中）の海浜事故が多発したことから「スノーケリングを安全に楽しむためのポイント」、「自己救命策3つの基本」などの事故防止を呼びかけました。

また、8月24日（土）と8月25日（日）に海上安全指導員と合同で奄美市内の海浜パトロールを実施しました。合同パトロールでは、遊漁船に対する安全指導と遊泳者に対して離岸流及びスノーケリング等の遊泳時の注意事項を実施しました。

（名瀬港～大浜海浜公園、笠利湾）

## フェリーターミナル及び船内警戒



8月15日、お盆の規制ラッシュ時期に合わせ、フェリーターミナル及び入港中のフェリー（鹿児島～沖縄航路の上り便）船内の警戒を実施しました。

# 海難対応

## 奄美大島西方沖で5人乗り漁船が行方不明



7月11日、宮崎県日向市漁業協同組合から十管区海上保安本部運用司令センターあて、『7月5日に鹿児島港を出港したマグロ延縄漁船「正漁丸」が、10日午後8時頃に僚船と連絡をとったのを最後に連絡が途絶えている』との通報がありました。巡視船、航空機により捜索にあたったところ、上ノ根島北端に手を振る人影5名及び破損した漁船を発見しました。翌12日早朝から巡視船おおすみ搭載艇、巡視船かいもん搭載艇により漁船乗組員5名全員を無事救助しました。該船は、漁場を移動中に居眠りし、上ノ根島への接近に気づかず乗揚げたもので、船体は、おりからの風浪で大破しました。

## 東シナ海タンカー機関故障対応



タンカーを曳航中の巡視船あまぎ

8月5日午前11時23分、長崎県からマレーシア向け航行中(鹿児島県指宿市所在の薩摩長崎鼻灯台から西方約400kmの位置)のツバル籍タンカー「KIYO」から、第三管区海上保安本部運用司令センター経由で「機関故障を起こして航行不能となったことから、救助して欲しい。」旨の救助要請がありました。

直ちに巡視船あまぎを現場向け急行させ、同日午後6時56分、鹿児島港向け曳航を開始、7日午後4時30分頃、鹿児島市平川沖において、タンカーをタグポートに引継ぎました。

# 沖永良部島急患輸送



患者引き継ぎ状況

9月19日午前1時2分、沖永良部徳洲会病院から鹿児島県危機管理防災課を通じて第十管区海上保安本部運用司令センターあて、『小脳出血の疑いがある男性の搬送をお願いします』との急患輸送の要請を受けました。

奄美海上保安部では、巡視船あまぎを沖永良部島に急行させるとともに、第十一管区海上保安本部にヘリコプターの出動要請を行い、9月19日午前6時28分、那覇航空基地所属のMH963が、沖永良部空港において患者の引継ぎを受け、午前7時21分、那覇空港において患者を救急車に引き継ぎました。

患者は沖縄県豊見城市の豊見城中央病院へ搬送されました。

## 奄美市防災訓練



陸上自衛隊の搬送



現場指揮所

8月25日(日)、奄美市名瀬港観光船バースにおいて、大津波襲来を想定した奄美市防災訓練が実施されました。訓練には、8機関120名が参加し、奄美海上保安部は現場指揮所へのリエゾン派遣や巡視船による各種訓練を行い、陸上自衛隊奄美警備隊の搬送等の地域連携を確認しました。

# 海浜事故を減らせ!!

## マリンレジャー事故防止活動

### スノーケリングを楽しむために!

#### スノーケリング必須4点セット



- ① ライフジャケット
- ② スノーケル
- ③ 水中マスク
- ④ フィン (足ヒレ)

- ① スノーケリングの基本を習得してからはじめよう!
- ② スノーケル内に水が入ったら、スノーケルをはずして呼吸をしよう!
- ③ パティ行動 (二人一組) をしよう!

JCG 奄美海上保安部

Water Safety Guide  
海上保安庁  
詳細はこちら→



### 海で遊ぶ方は必見!!

▽ 離岸流 (りがんりゅう) に注意!

▽ 小さい子から目を離さない!

▽ 酔泳危険!



本年5月から6月にかけて、スノーケリング中の事故が多発したことから、地元報道機関に対し、当保安部の事故防止活動等の取材を依頼したところ、多数の新聞社及びテレビ局からの取材を受けました。これにより広く旅行者及び島民の方々に対するスノーケル事故と離岸流の注意喚起を行うことができました。

また、奄美群島内の観光協会、ホテル、空港、フェリー乗り場、バス会社、レンタカー会社等を訪問し、リーフレットの掲示と注意喚起をお願いしました。

## スノーケリング事故防止勉強会



5月から6月にスノーケリング中の人身事故が多発したことに鑑み、8月1日、観光客のスノーケルガイドを行っている事業者と事故防止のための勉強会を実施しました。

勉強会では、最近の事故の発生状況の説明の後、ガイド時の安全管理状況を確認するとともに互いのスキルアップを図ることを目的として活発な意見交換が行われました。

参加者：奄美群島地区SD安全対策協議会会長、スノーケリングガイド7名

# マリンレジャー研修 (SUP、シーカヤック)



SUP同士で曳航



転覆したシーカヤックを自力復元し乗り込む訓練



その手軽さから、今後ユーザーの増加が見込まれるウォーターアクティビティについて、多様なマリンレジャー愛好者に対し適切かつ効果的な安全啓発活動が行えるよう、海上保安官の知識・技術の向上を目的とした研修を実施しました。

殆どの職員が未経験のSUP(スタンドアップパドルボード)、お手軽に使用でき近年事故が多くなっているシーカヤックについて、特性や難しさなど専用メニューを体験し疲労困憊?となりました。

## 奄美商店街夏祭り



子供に人気のうみまるくん

8月10日(土)、奄美市名瀬末広町A i A i 広場前において開催された奄美市通り会連合会主催の「商店街夏祭り」ちびっ子ふれあいイベントに参加し、海上保安庁に対する認知度の向上及びマリンレジャーシーズンにおける海浜事故防止の啓発を行いました。

海の事件・事故は118番



奄美海上保安部

〒894-0034 鹿児島県奄美市名瀬入舟町22番1号  
TEL・FAX 0997-52-5811

天皇陛下御即位慶祝行事／151周年灯台記念日

# 笠利埼灯台一般公開



公開日時：令和元年10月22日（火・祝日）  
10：00～15：00まで

※雨天、事案対応の場合は、中止になります

～灯台からの景色～



灯台から絶景が眺められるのはこの日だけ！



©JCGF

奄美空港から車で約20分

内容：灯台施設見学、業務紹介、制服試着など  
オリジナル缶バッジも製作します！

【主催】奄美海上保安部  
【協力】海上保安協会奄美支部 【お問合せ先】奄美海上保安部交通課 TEL0997-53-5569